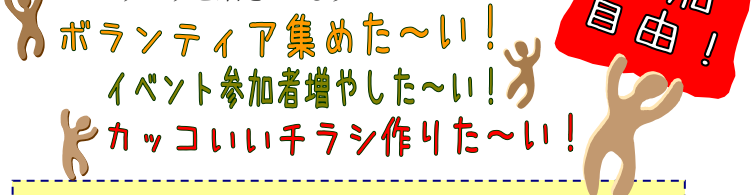


今回のテーマは、市民活動団体・NPOの共通の悩みである「人集め」に焦点を当てます。
みんなで経験を語り合い、「人集め」のノウハウを磨きましょう！



日時：12月1日(水) 10:00~12:00
(市民交流センター会議室予約抽選会終了後)
場所：市民交流センター
託児希望(先着5人)の申込みは、11月22日までに市民協働課へ、手話通訳・要約筆記あり
参加費：無料

「チラシ作りのワークショップ」等も行う予定ですので、各団体のイベント広報チラシ等があれば、是非持参してください！

市民活動情報交換会は、様々なボランティア活動、サークル活動等の団体関係者や、そうした活動に携わったり、関心を持っている個人の自由な情報交換、意見交換の場です。「3人寄れば文殊の知恵」といいます。みんなで語り合い、「人集め」のいろいろな工夫、ノウハウを見つけ出しましょう！

市民活動のススメ講座

活動資金、どうしてますか？

団体の資金調達

参加費無料 多くの市民活動団体・NPOの皆様の共通の悩みである、「資金調達」について、下記のとおり講座を開催します！

日時：12月4日(土) 14:00~16:30
場所：市民交流センター2階会議室
講師：川北 秀人氏
IHOE 人と組織と地球のための国際研究所 代表
NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメントに携わり、多数の実績を挙げている川北氏を講師として招きます！

内容：
講義「ファンドレイズ(資金調達)を始める前に」
次の3つの準備を中心に学びます。

- ①成果を生む準備
- ②品質を高めながら続ける準備
- ③信頼される準備

個人ワーク「自主財源率を高めるために」
自分の団体で、一番優先度が高いと思われる自主財源調達手段(会費・寄付・事業収益のいずれか)を選び、今年度中に取り組み改善策を書き出します。

12月 フールセンター カレンダー

		プール専用使用コース数		交流センター
日	曜日	10~12時	13~15時	会議室関連
1	水			1月分予約抽選会
2	木		2コース	
3	金			1月分先着順申込
4	土		2コース	
5	日	換水清掃作業のため入場不可		
6	月	換水清掃作業のため入場不可		
7	火	休館日		
8	水	換水清掃作業のため入場不可		
9	木	換水清掃作業のため入場不可		
10	金	換水清掃作業のため入場不可		
11	土		2コース	
12	日			
13	月		2コース	
14	火			
15	水			
16	木		2コース	
17	金		2コース 14:30~15:30	
18	土		2コース	
19	日			
20	月		2コース	
21	火	休館日		
22	水			
23	木		2コース	2月分事前予約受付
24	金			↓
25	土		2コース	
26	日			
27	月		2コース	
28	火			2月分予約抽選会
29	水	休館日		
30	木	休館日		
31	金	休館日		
1/1	土	休館日		
2	日	休館日		
3	月	休館日		
4	火	休館日		
5	水			2月分先着順申込

・専用使用がある日は、3コースのみの使用となります。
・専用使用がある日でも、9時~10時、12時~13時、15時以降は基本的に全コースご利用いただけます。



市民の声を聞いて

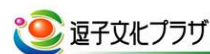
~みんなが育てる交流センター~

市民交流センターでは、「利用者アンケート」の実施、利用団体の代表者が入っている「市民交流センター運営検討委員会」を設置するなどし、さまざまな声(意見)を聞いて皆さんが活動しやすくするための努力をしています。

利用者アンケートへの意見については、センターとしての回答を掲示板やセンター通信に掲載しています。できることはすぐに実施し、検討が必要な案件やセンター全体の運営、機能の充実については、運営検討委員会で検討しています。財政事情が厳しいこともあり予算のかかるものはなかなか手がつきませんが計画的に進めていきます。

また、窓口業務を担っている非常勤職員全員が日々の業務から問題を抽出し、きちんと課題として捉え、試行錯誤しながら改善を図っています。例えば、会議室利用者が増えたことにより抽選当日に時間がかかっていましたが、予約期間を事前に設ける予約抽選方法を導入して時間短縮を図ったり、個人(団体)の活動を広く周知するため、チラシの掲示方法を工夫する等、一生懸命改善に努めています。

このような取組により、センターを多くの市民(団体)の方に気持ちよく、また、有効に利用していただき、より市民活動が活発に行われ、このセンターを中心に市内全域で市民協働によるまちづくりの輪が広がっていった欲しいと思います。市民協働部担当部長 森本 博和



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003



『地球のステージ』の衝撃

若い頃、青年海外協力隊の隊員として、スリランカで2年間活動したことがあります。日本とはあまりに違う途上国の現状を知り、多くのことを学びました。日本に帰ってきたとき、それを人に伝えたいと思い国際交流の仕事に就きましたが、相手の日常とかげはなれた話を理解してもらうというのは、なかなか難しいものです。



ところが、『地球のステージ』(代表理事 桑山紀彦)を見たとき、「こんな伝え方があったか!」と、ものすごい衝撃を受けました。ステージが終わった後も、しばらくは席から立ち上がれなかったほどです。まさに「やられたあー!」という感じでした。

桑山紀彦さんとは、その時から10年来のお付き合いです。大学の医学部に合格したとき、「これでオレの人生、大丈夫!」と思っていた“自己チュー”の若者が、たまたま旅したフィリピンで一人の少女と出会い、それをきっかけにボランティアを始め、武装ヘリの爆音が響きロケット弾が飛んでくる中、パレスチナの病院で緊急医療活動に携わるようになるのですから、人生というのはわからないものです。

12月8日(水)、文化プラザホールに『地球のステージ』がやってきます(なんと、入場無料!).ぜひ、足を運んでみてください。

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター便り

ふ・く・し・教育

ボランティアセンターは、市内小中学校で行われる福祉教育の授業の協力もしています。具体的には、学校からの福祉教育実施に関する相談に応じ、日程、講師の調整等のコーディネート、必要物品等の準備を行い、授業当日はボランティアセンター事務局として出席するようにしています。(10・11月は逗子小学校・沼間小学校の4年生で実施)

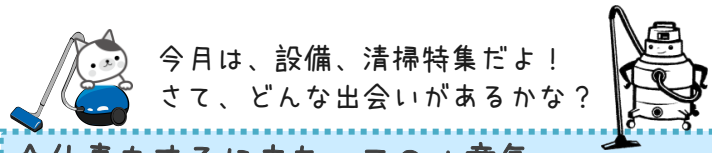
中でも小学校からの依頼が一番多く、小学生は主に、点字、手話、車イス、視覚障がい者誘導等の体験学習を行います。

「福祉」を「ふだんのくらしのしあわせ」と考えて、「ふくし」の問題は「ハンディのある人にだけではない、自分の問題でもある」ということを最初に学び、様々な人が自分と同じ空間で暮らしている事実を、学校での福祉の学習を通して伝えていきます。

開設日・時間：
月曜日~金曜日 9時~17時
(交流センター休館日・祝日は除く)
連絡先：
電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com



お待ちしております★



今日は、設備、清掃特集だよ！
さて、どんな出会いがあるかな？

☆仕事をするにあたっての心意気

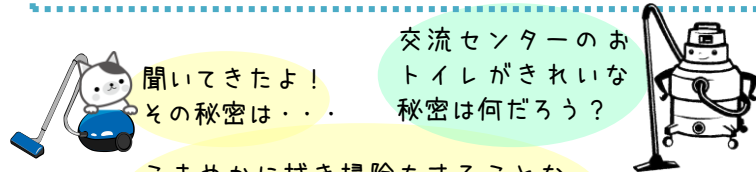
- ・市民及び、当施設ご利用の皆様が、安心して快適にご利用いただけるように、諸設備の点検など十分な態勢で望んでおります。
- ・皆様が快適に過ごしていただけるような空間にしたいと心がけて清掃を行っています。

♪嬉しかった、楽しかったこと♪

- ・経験をいかして、修理、再生がスムーズにできた時。
- ・日々、トラブル無く過ごせた時。
- ・清掃業に携わり 10 年。今は毎日楽しく働いています。お給料が良いのかしら…仕事が楽なのかしら…いやいやそうではありません。警備さん、設備さんをはじめまわりの方の思いやりと信頼関係、また、お客様に気持ちよく楽しんでいただくという目的が1つになっていることだと思います。このような雰囲気さをさりげなく作ってくださっている職員の方々に感謝しています。
- ・いつもきれいにしてもらってありがとうという言葉をかけていただくこと。先日は、高校生からその言葉を聞いて、感激。清掃をしながら異世代の人とのふれあいにとっても新鮮な気持ちを感じ、いつまでも、逗子市民交流センターで働きたいと思っています。

困っていること

- ・ガムの付着が目立つこと。
- ・自販機周辺が、飲み残しの空容器などできないこと。
- ・床にかばんや荷物があり、清掃がしにくいこと。



聞いてきたよ！
その秘密は・・・

交流センターのお
トイレがきれいな
秘密は何だろう？

こまやかに拭き掃除をすること
なんだって！毎日最低6回は拭き掃除
をしてきているんだよ。

皆様に、働き易いようにご配慮いただき、有難く思っております。日常業務に追われ、なかなか行き届かないところもあるかと思えます。ご意見やご要望がありましたらお聞かせください。いろいろな面で情報を共有したいと思っております。



私達3名
プラス
2名です

新米
ですっ



今月も感動したなー。
いつも安全できれいなセンターを
守ってくれている人に感謝しようね。

活動団体情報

美術

逗子パレットクラブ

内 容： 年間のカリキュラムに沿って楽しく
絵画の勉強。
春秋は室外にでかけ、夏冬は室内で
月1回の練習を行っています。

活動日時：月1回 第2日曜
9：00～12：00

場 所：市民交流センター
費 用：年会費 1万円

問 合 せ：本多 正江
TEL&FAX
046-872-9326



舞 踊

光 柳 会

内 容：老若男女問わず曲に合わせて体操感
覚で楽しく踊っていただいています。
又、個人指導もやっております。
「佐渡おけさ」や「横浜音頭」を皆さ
んで楽しく踊っております。
是非1度見学にいらしてください。

活動日時：第1・2・3木曜日
場 所：市民交流センターほか
費 用：1回 500円

問 合 せ：渡辺 麗子
TEL&FAX
046-873-6658



757-

花アレンジメント・クレッシェント

内 容：初めての方には、基本から丁寧に教え
てくれます。自分の好きにアレンジで
きますが、先生のアドバイス1つで花
がいきいきとするのには毎回勉強にな
ります。お花の名前も覚えられ、家に
飾って心を潤しています。(生徒談)

活動日時：毎月第2・第4土曜日
13：00～15：00

場 所：市民交流センター
費 用：会費 1回1,000円
お花代 1,500円

問 合 せ：小鳥井みどり
TEL046-872-1680



子育て

逗子市育児サークル連絡協議会

内 容

- ・市内4つの育児サークル（かもめ会・海の子クラブ・ちびっこクラブ・ちびっこ青空組）が加入している連絡協議会。（★各サークルの詳細情報は、子育て支援課や子育て支援センター、保健センターにあるチラシで★）
- ・4つのサークルはママ自身が親子の遊びを考え、季節にあった行事などを取り入れて、市内の公園や海などで週1回を基本に活動。
- ・事務局はOGママが育児サークルのママや子どもたちが楽しく活動できるようなサポート、市内の乳幼児世帯のためのイベントなどを実施。
- ・月1回の定例会（主に交流センター）

目指していること

- ・逗子で子育てしてよかったと思えるママが増えること。

問 合 せ Zushi_ikurenkyou@yahoo.co.jp

交流センター 利用案内 その1

市民の交流・憩いの場 フェスティバルパーク

フェスティバルパークの広さは、約 860 m²（芝生約 700 m²もあるのをご存知ですか？芝生の広場やウッドデッキステージなどがあり、屋外でのイベント開催に最適です！

昨年5月のグランドオープンイベントでは、子どもから高齢者まで幅広い層の方々が楽器演奏、コーラスやダンス等様々なパフォーマンスを披露したり、たくさんの模擬店が出ていたことも記憶に新しいところです。

青空の下でたくさんの方が楽しく交流できるイベントをあなたも企画してみませんか！お気軽に市民交流センター窓口にご相談ください。



【利用条件等】予約可能日、使用料等については市民交流センター窓口で確認してください。

【利用可能時間】午前9時～午後8時

【予約受付日】使用する日の属する月の3ヶ月前1日（休館の場合翌日）

詳細は
チラシで！
(センター内に
掲示)

第15回おやこひろば

日時：11月26日（金）
第1部 10：15～13：00
第2部 13：30～14：30
場所：逗子アリーナ

第1部 親子の遊びコーナーや計測、歯科相談、育児相談、乳幼児やそのママたちのためのイベント

第2部 託児つき講演会

親子自然遊び場マップ

親子ひろば当日、市内の自然遊びスポットや遊び方などを紹介したイラストマップをクイズに答えた方に無料配布♪

